

桃山南だより

令和7年度前期学校評価
京都市立桃山南小学校
校長 香村 明寛

秋涼の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。

平素は本校の教育活動にご理解ご協力をくださり、厚くお礼申し上げます。前期に行いました学校評価アンケートの結果についてご報告いたします。「よくできている」「大体できている」を評価したものを肯定的にとらえ、分析を行いました。

お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。

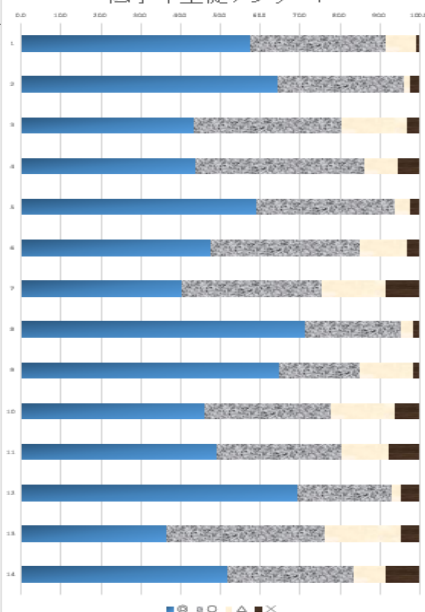
◎よくできている ○大体できている

△あまりできていない ×できていない

R7前期 低学年生徒アンケート

	◎	○	△	×
1 じゅぎょうがよくわかる。	57.4	34.1	7.8	0.8
2 すすんでかいていぐしゅう(しゅくだいなど)をしている。	64.3	31.8	1.6	2.3
3 じゅぎょうでは、じぶんのおもいをつたえることができる。	43.3	37.0	16.5	3.1
4 がっこうのきまりややくそくをまもっている	43.8	42.2	8.6	5.5
5 ともちやまわりのひとをたいせつにしている。	59.1	34.6	3.9	2.4
6 じぶんからすすんであいさつをしている	47.6	37.3	11.9	3.2
7 はやねはやおきをしている	40.3	34.9	16.3	8.5
8 あんぜんにきをつけ、いのちをたいせつにしたこうをしている。	71.2	24.0	3.2	1.6
9 スポーツやそとあそびで、からだをうごかしている	64.6	20.5	13.4	1.6
10 いえでがっこうのできごとをはなしていつる。	45.7	31.8	16.3	6.2
11 PTAやちいきのぎょうじには、たのしみにしていることがある	48.8	31.5	11.8	7.9
12 がっこうではたのしくすごしている	69.3	23.6	2.4	4.7
13 こまったときには、がっこうのせんせいにそうだんしている	36.4	39.5	19.4	4.7
14 じぶんのみのまわりでいじめがおこらないようにどりよくしている。	51.6	31.7	7.9	8.7

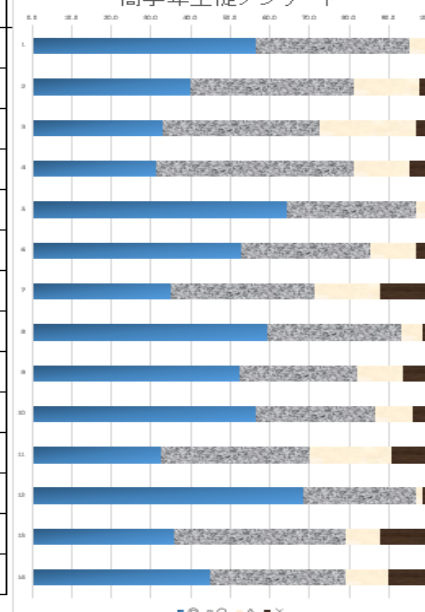
低学年生徒アンケート



R7前期 高学年生徒アンケート

	◎	○	△	×
1 授業がよくわかる。	56.6	38.8	3.9	0.8
2 進んで家庭学習(宿題など)をしている。	39.8	41.4	16.4	2.3
3 授業では、自分のおもいを伝えることができる。	33.1	39.4	24.4	3.1
4 学校の決まり約束を守っている	31.3	50.0	14.1	4.7
5 友だちや周りの人を大切にしている	64.3	32.6	3.1	0.0
6 自分からすすんであいさつをいっている	52.7	32.6	11.6	3.1
7 早寝早起きをしている。	34.9	36.4	16.3	12.4
8 安全に気をつけ、命を大切にした行動をしている。	59.4	33.6	5.5	1.6
9 スポーツや外遊びで、身体を動かしている	52.3	29.7	11.7	6.3
10 家で学校の出来事を話している。	56.3	30.5	9.4	3.9
11 PTAや地域の行事には、楽しみにしていることがある	32.3	37.8	20.5	9.4
12 学校では楽しく過ごしている	68.3	28.6	1.6	1.6
13 困ったときには、学校の先生に相談している	35.7	43.4	8.5	12.4
14 自分の身の周りでいじめが起こらないように努力している。	45.0	34.1	10.9	10.1

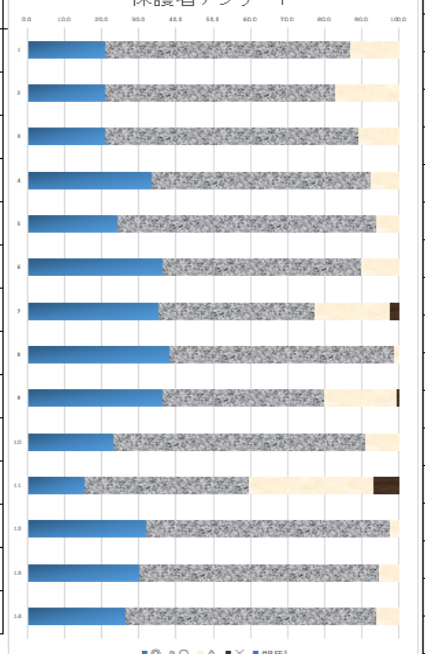
高学年生徒アンケート



R7前期 保護者アンケート

	◎	○	△	×
1 子どもに基礎的な学力が身につくように働きかけている。	20.9	65.9	13.2	0.0
2 子どもに家庭学習の習慣が身につくように働きかけている。	20.9	62.0	17.1	0.0
3 子どもに、自分のおもいが伝えられるように働きかけている。	20.9	68.2	10.9	0.0
4 子どもが、学校の決まりや約束を守って生活できるように声をかけている。	33.3	58.9	7.8	0.0
5 子どもに、人を大切に言葉づかいや行動を意識させている。	24.2	69.5	6.3	0.0
6 子どもが、自分からすすんであいさつするように家庭で自らあいさつをしている。	36.4	53.5	10.1	0.0
7 家庭で、早寝早起きを習慣づけている。	35.2	42.2	20.3	2.3
8 子どもに、安全に気をつけ、命を大切に行動を意識させている。	38.3	60.2	1.6	0.0
9 子どもに、スポーツや外遊びで、身体を動かすよう働きかけている。	36.4	43.4	19.4	0.8
10 お便りやホームページ、子どもの話などから学校での子どもの様子を把握するように心がけてい	23.3	67.4	9.3	0.0
11 子どもが、PTAや地域の行事に参加できるように働きかけている。	15.5	44.2	33.3	7.0
12 子どもが楽しく学校に通えるように家庭でも働きかけている。	31.8	65.9	2.3	0.0
13 困ったときなどは、学校や担任に質問したり相談するように働きかけている。	30.2	64.3	5.4	0.0
14 子どもの身の周りでいじめが起こらないように、子どもの様子を把握するように心がけている。	26.4	67.4	6.2	0.0

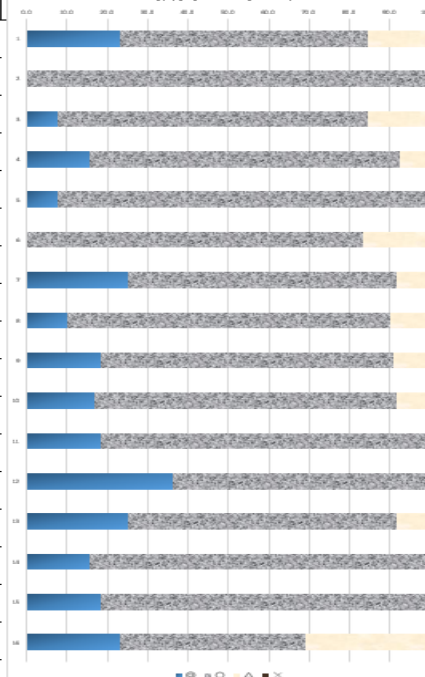
保護者アンケート



R7前期 教員アンケート

	◎	○	△	×
1 子どもに基礎基本が定着できるようなわかりやすい授業をこころがけている	23.1	61.5	15.4	0.0
2 子どもに家庭学習の習慣が定着するように取り組んでいる。	0.0	100.0	0.0	0.0
3 子どもが、自分のおもいを伝えられるような授業や取り組みを工夫している。	7.7	76.9	15.4	0.0
4 約束や決まりを守ること、みんなが気持ちよく生活出来ることを伝え、適切に指導している。	15.4	76.9	7.7	0.0
5 人を大切に言葉づかいや行動をするようにしている。	23.1	69.2	7.7	0.0
6 子どもが、すすんであいさつできるように、声かけやあいさつをしている。	7.7	92.3	0.0	0.0
7 早寝早起きなどの基本的な生活習慣が定着するように、子どもや家庭に働きかけている。	0.0	83.3	16.7	0.0
8 命の大切さ、命を守る行動をとることの大切さについて適切に指導している。	25.0	66.7	8.3	0.0
9 心と体を一体化としてとらえ、体育学習の充実に向け、授業や取り組みを工夫している。	10.0	80.0	10.0	0.0
10 お便りやホームページで学習活動のねらいや子どもの様子を伝えている。	18.2	72.7	9.1	0.0
11 開かれた学校を目指して、地域・保護者と連携・協力することを意識している。	16.7	75.0	8.3	0.0
12 子どもが来学校へ行きたいと思える学級・学校経営を心がけている	18.2	81.8	0.0	0.0
13 子どもや家庭から個別の相談を受けたとき、解決に向けて真摯に対応している。	36.4	63.6	0.0	0.0
14 いじめが起こらないような、風土を作ったり、子どもたちの言動に目を配っている。	25.0	66.7	8.3	0.0
15 教職員が「学校いじめの防止等基本方針」の内容を理解し、組織的対応に努めている。	15.4	84.6	0.0	0.0
16 児童生徒・保護者の訴え(アンケート結果を含む)や相談内容を共有している。	18.2	81.8	0.0	0.0
17 働き方改革を意識して、業務改善にとりくんでいる。	23.1	46.2	30.8	0.0

教員アンケート



～学校アンケートの結果から～

❁ 全体的にみると肯定的な回答が多く、特に「授業がよくわかる」という項目では低学年も高学年もよくできているが5割を超え、大体できていると合わせると9割を超える結果に、教職員一同さらに研鑽を重ね、子ども達の学びへとつなげていきます。

～確かな学力の育成に向けて～

一方で「自分の思いを伝えることができている」という問いに対してできていると答えた割合は低学年で8割、高学年になると7割とやや低めの結果となりました。9割近い保護者が働きかけたり、教職員が授業や様々な教育活動の中で工夫したりする一方で、自分の思いを伝えることができていないと回答した子どもが低学年で2割、高学年になると3割近くに増えています。様々な場面で自分の考えや意見を持ち、伝える事はこれから大事になっていく力の一つであると考えています。引き続き子ども達が自分の思いを伝えることができるように工夫していきたいと思っています。

～健やかな体の育成に向けて～

「早寝・早起きをしている」については高学年では3割、低学年でも2割5分ができていないと回答しました。健康で1日を気持ちよく元気に過ごすためにも早寝、早起きを意識して規則正しい生活リズムを作っていけるように家庭と協力していきたいと思いました。これから寒くなりますが引き続き働きかけいただければありがたいです。

～豊かな心の育成に向けて～

「困ったときには、学校の先生に相談している」という質問への回答が他の項目に比べると少し低いのが気になりました。わずかな差ですが、高学年よりも低学年の方が相談できていないようです。同じく「家で学校での出来事を話している」という質問に対しても高学年は8割以上が話しているのに対して低学年は7割超です。保護者の方は子どもの様子を把握するように心がけ、困ったときには相談するように働きかけていただいているのに話せない子どもが2割を超えている事が気になります。何か解決方法をもっていればよいのですが、まずは学校でも話しやすい関係性を築くために、担任をはじめとする教職員が、些細なことでも気づき、サポートしていけるような体制をさらに整えていきたいと思っています。

～かしこく やさしく 元気よく～

❁ 「学校では楽しく過ごしている」と答えた児童が低学年も高学年も9割を超えているので、今後も楽しく過ごしていけるように教職員一丸となって教育活動を進めていきたいです。そして、目指す学校像に示す「子どもたちが楽しく安心して通える学校」「保護者や地域から信頼される学校」「教職員同士が学び合い高め合う風通しの良い学校」を目指していきます。

【自由記述より】

OLINEなどSNSのメリット・デメリットを学校でも時間を取って子ども達に伝えてほしい。家でも伝えるが、子ども達の世界の大半は学校生活だと思うので、学校でやることに意味があると思う。

○挨拶は大切なことだと気付くことができるようになってきています。

○些細なことでも先生かられんらくしていただけるのでありがたいです。

○下校時、歩道があるところでもわざわざ車道を通る子がいてかなり危険。

○子ども達の安全意識が弱い。

○健康面から熱中症対策が心配。

○プールが中止になって残念がっていました。

○1年生の間は、より少人数のクラス編成だとありがたいと感じます。

○個人懇談の日を増やし、担任の先生と子どもの様子を話す時間を大切にしたい。

○休み時間を楽しみに学校へ行っています。

○子ども達の思いに寄り添っていただきありがとうございます。

○学校運営協議会理事会での話し合いから

- ・「早寝・早起き・朝ごはん」の取組はとても大切である。しかし、それぞれの家庭の暮らし方や様子も多様化してきているので社会の変化や子どもの生活環境を理解し、柔軟に対応しなければならない。教職員は大変だと思うが、引き続き子ども一人一人に丁寧に対応して欲しい。
- ・元気で気持ちの良い挨拶をしてくれる子どもがふえてきている。自分から進んで挨拶ができることが素晴らしい。大人が子どもの見本となるように挨拶をすることが大切。
- ・学校目標や目指す子ども像を意識した目標を学年ごとに決めるなどの取組で、桃山南小の子ども達の姿が変化してきている。今後も重点目標を決めて学校全体で取り組んで欲しい。 ～貴重なご意見ありがとうございます。教職員で共有しより良い学校を目指して取り組みを続けていきます。～

❁ 上記以外にも多くのご意見をいただきました。ご意見はすべて読ませていただいております。早速改善に向けて取り組みを進めていることもあります。

❁ 今後もいただいたご意見を、教育活動に生かして参りたいと思います。貴重なご意見をありがとうございました。後期も学校アンケートのご協力をよろしくお願いいたします。

ありがとうございました。

